

。○。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2014. 9. 22

下水道機構の『新技術情報』 第157号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。○。

秋晴れの空に誘われて週末は世田谷へ小さな旅に出かけました。目的は、世田谷線。都電荒川線とともに都内に残っている数少ない路面電車です。全区間の三軒茶屋～下高井戸の約5キロ10駅間のノスタルジックな旅を満喫しました。ちなみに昨秋は都電荒川線の旅をしました。みなさんも秋のプチ旅いかがですか♪

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第157号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・9月の技術サロンは横浜市環境創造局 下水道計画調整部 下水道事業調整課下水道計画担当係長 黒羽根氏をお迎えして開催しました

・9/28(日)11時～(終了予定16時)ホームページサーバーのメンテナンスを行います

■機構の動き

・今週は、特に行事はありません

■Tea Break

・職場懇親旅行(研究第二部 R.M.さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

・今回は、9/6(土)、7(日)に開催された日立市下水道フェアの様子をお届けします！

■国からの情報

・9/19付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●9月の技術サロンは横浜市環境創造局下水道計画調整部下水道事業調整課下水道計画担当係長 黒羽根氏をお迎えして開催しました

今回のゲストは、当初、横浜市環境創造局下水道計画調整部下水道事業調整課長 奥

野氏を予定しておりましたが、市議会委員会と重なったため、ピンチヒッターとして、同課下水道計画担当係長 黒羽根氏をお迎えしました。

今回のテーマは、「社会を取り巻く課題解決と横浜の発展に貢献する新たな下水道事業戦略」でした。取り巻く社会情勢と様々な動向、横浜市が目指す中期的方向性、横浜市下水道が抱える様々な課題、横浜の発展と社会に貢献する新たな下水道事業という順番に動画も織り交ぜご講演いただきました。講演いただいた中で、積極的な自助・共助の促進として内水ハザードマップの公表をホームページでも始めており、さらに動画「横浜市内水ハザードマップ PR ビデオ～大雨に備えて～」も作成し、YouTubeにもアップされているとのこと。

さて、次回のサロンは、10月9日（木）17:00から18:00。ゲストには日本下水道事業団 藤本技術戦略部長をお迎えして「J Sの技術開発と国際業務」をテーマに開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております！お申し込みは機構ホームページから→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

●9/28（日）11時～（終了予定16時）に当機構のホームページサーバーのメンテナンスを行います

メンテナンス中はホームページへのアクセスができません。御迷惑おかけしますが、何卒ご理解をお願いいたします。

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

○平成26年10月9日（木）17:00～18:00

行 事：第330回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

ゲスト：日本下水道事業団 技術戦略部長 藤本裕之 氏

テーマ：J Sの技術開発と国際業務

※参加お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○。

●職場懇親旅行（研究第二部 R.M.さんからの投稿です）

先日、研究第二部で毎年行っている懇親旅行に行ってきました。旅行ではなにかしらアクティビティを行っており、今年は「カート」でした。最初はゴーカートに毛の生えたものぐらいを想像していましたが、全く別物で驚きました。まずその速さです。時速は60km程度らしいのですが、車高が低く地面に近いせいか、体感としてはその倍はあるそうです。次に操作性です。自動車はサスペンションという、ハンドルを軽く操作できる機能があるそうなのですが、カートにはその機能がないため、ハンドル操

業等を行っており、順次、復旧、仮復旧しています。

→国土交通省災害・防災情報 (http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_140817.html)

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

●9月26日(金) 19:30~のNHK金曜eyeは「異常気象」 身近に迫る危機

—命・暮らしを守るために—【国土交通省国土技術政策総合研究所】

●京都市下水道の名ポスターを生んだ若手職員の取り組みを聞きます

【GKP(下水道広報プラットフォーム)事務局】

●研究集会の案内【NP021世紀水倶楽部】

=====

●9月26日(金) 19:30~のNHK金曜eyeは「異常気象」 身近に迫る危機 —命・暮らしを守るために—【国土交通省国土技術政策総合研究所】

本番組で、2006年当時に国総研水害研究室が実施した下水道の内水実験の映像が使用されるとのことです。(本番組は関東甲信越エリアでの放映です)

→NHKのHP (<http://www.nhk.or.jp/shutoken/eye/>)

●京都市下水道の名ポスターを生んだ若手職員の取り組みを聞きます

【GKP(下水道広報プラットフォーム)事務局】

10月のGKP主催「わいがやトーク」は、今年度のGKP広報大賞準グランプリ、国土交通省大臣賞「循環のみち下水道賞」

(受賞内容→<http://www.mlit.go.jp/common/001053680.pdf>)に輝いた、京都市下水道PRポスターの製作団体である京都市上下水道局「下水道事業PRプロジェクトチーム」から牛尾康二氏、天辰公彦氏、の両名にお越しいたします。同プロジェクトチームのコンセプトは、新たな事業予算を計上せず、職員の手作り感溢れるPR事業を推進すること。「毎年何か新しいことに挑戦したい」との熱い想いと一貫したチャレンジの姿勢の中で、今回のポスターはできあがったといえます。その製作舞台裏に迫ります。きっと、皆さまの今後の広報活動に参考になると思いますので、是非ご参加下さい。

○日時：平成26年10月7日(火) 16時~18時(懇親会含む)

・講演(16時~17時)

講師：牛尾康二氏、天辰公彦氏(京都市上下水道局)

演題：京都市における若手職員有志による広報活動

・懇親会(講演後1時間程度)

懇親会に参加される方のみ1000円をご負担いただきます

○会場：(公社)日本下水道協会5階会議室

詳細・申し込みはHPで!

→ <http://www.gk-p.jp/information.html>

●研究集会の案内【NP021 世紀水倶楽部】

NPO21世紀水倶楽部では、活性汚泥百年の企画の第2段として、病原微生物の研究集会を企画することになりました。産業革命により、人口の都市集中が起こった欧州では衛生状態の改善がなされず、鉄道など交通機関の発達もあって感染症がたびたび蔓延していました。19世紀はじめインドで発生したコレラは中国、中東を経て、ロシアに伝わり、1830年代にイギリス全土、フランスに及びました。パリの死者数は人口5人に一人の高率で1.8万人にのぼりました。当時コレラ、ペスト、チフスなどの伝染病の大流行により、上下水道整備が緊急の課題になっていました。衛生状態が改善された現在でもノロウイルスなどの感染が続いています。上下水道普及の原点となった感染症について、第一線の研究者にお話しを伺います。

テーマ：病原性微生物研究の今

■日時：平成26年11月7日（金）14:00から17:00すぎまで

■会場：日本水道会館7階会議室

■プログラム：

第一部 講演

○腸管系感染症研究の最前線

国立感染症研究所 村山分室ウイルス第二部 宇田川 悦子主任研究官

○下水処理と病原微生物

東京大学大学院 都市環境工学大講座 片山 浩之准教授

第二部 質疑・討議

■参加人数：50名（申込み先着順、定員になり次第締切らせていただきます）

■参加費用：一般 千円、公共団体等職員・学生・専門紙記者等と会員は無料

■申込方法：NP021世紀水倶楽部ホームページの参加登録フォームから研究集会終了後、懇談会（参加費千円）を予定していますので、参加を希望される方は参加登録の際に「懇談会参加希望」とお書きください。

「21世紀水倶楽部ホームページ」は

<http://www.21water.jp/index.htm>

ご案内の詳細ページは

<http://www.21water.jp/j-sched.htm>

=====

◆水道・下水道使用料クレジット納付開始 前橋市〈9/12 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/gunma/news/20140911-0YTNT50492.html>

◆“水もの”に終わらせるな 水ビジネスに関西の官民も熱視線〈9/15 産経新聞〉

http://sankei.jp.msn.com/west/west_economy/news/140915/wec14091518000002-n1.htm

◆丹波豪雨 市復興本部が始動〈9/18 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/hyogo/news/20140917-0YTNT50207.html>

◆「下水道の日」をPR／宮古島市〈9/13 宮古毎日新聞〉

<http://www.miyakomainichi.com/2014/09/67032/>

◆下水道災害対応へ手引 滋賀県、市町と情報共有へ〈9/14 京都新聞〉

<http://www.kyoto-np.co.jp/shiga/article/20140914000014>

◆谷状地形が影響で冠水か 仙台・水の森交差点〈9/15 河北新報〉

http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201409/20140915_13017.html

◆小樽市総合博物館運河館で「小樽の水道100年」展—大正時代の貴重な資料を展示
〈9/17 小樽経済新聞〉

<http://otaru.keizai.biz/headline/380/>

◆国交省から安心プラン登録証 ゲリラ豪雨対策の郡山市に伝達〈9/18 福島民報〉

<http://www.minpo.jp/news/detail/2014091818120>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/seikai6.pdf>
